



そうだ！
田舎にくらそう



2017

元・川西町地域おこし協力隊の6年後のお話。
企画・構成・文・撮影etc...全部：塗貴旭
イラストモデル：チャッピー(元・小作家)

「めりの里」に帰る

2月になると雪が落ちてくるのかと思いきや...どカーッと降りまして。スノーダンプでアパートの除雪をしていると、同じアパートの人と話す機会があり、その人が知り合いの知り合いだったり、ほんとに「友達の友達は友達」理論は嘘じゃないと思う、今日この頃であります。

さて、2月11日は「第40回上杉雪灯籠まつり」の中継をしました。やはり、雪が1日中降ってまして、準備が大変な気分でしたが、こういうもんだと思えば何てことないような気がしなくもないような...

雪雪と言っていると出かけられなくなるので、喜多方・会津にでも行ってみました(なぜ?)。なんか喉かわいたのでお茶を飲もうと入った店が「めりの里」。そう、僕の里です。嘘です。

いやーこれは入るしかないと思い、注文したのが、まさかの「あんみつ」で、相変わらず喉カラカラで、自販機でコーラを買ったのはいいとして、店内には地元の工芸品などがたくさんあり、「古きよき。。。」というコンセプトを大切にするのは、何ともいいもんだと思うのでした。会津塗などです。

やっぱり、古くから伝わるものは、「これはいいものだ！」と声をあげて、伝えていく事は大切なんでしょうね。置賜だけではなく、山形には歴史の古いものが多くあり、需要があって誕生したものだと思うので、それらを上手く伝えることは大事なんですねえ。そーいうことを、すると、何も知らない僕みたいなのが、店に入って、地元ではフツーすぎて注目されない器なんかを買ってしまうんですね。

いつの時代も「いいもの」は「いい」んだと思いますな。Back to the Basicなんていう合言葉はあるかどうか知りませんが、やっぱり元の鞘に収まるわけで、何でも生まれ故郷の里に帰るのでしょ。



「古きよき」話題ついでに、リサイクルショップで2眼レフカメラを手に入れました。もちろん、ボコボコ壊れているんですが、暇人だったからか、カメラ修理に没頭していた経験が役立ち、サクサクと直しました。なぜ直せるのか？それは、僕がスゴイからというのではなく、もともとのメカがいいからなのです。だから、順を追っていけば、パーツの精度や設計がいいので、直したら使えるんだな！うん、いい事言った！

車も90年代くらいのもので直して楽しいですね。今乗ってるのは良い車だけど、カッコ作りすぎているな。たまに壊れるくらいでちょうどいいんだよ！車は！と思っていたら、大雪でタイヤハウスは外れるし、スノーブラシで内装が傷ついたし、悲しすぎてやりきれん!! (大雪で人生初スタックしました)

お知らせ！ 今月26日は春待ち音楽祭で演奏します(たぶん11時くらい)